

環境を考える
意識と行動を



「きれいな街づくり」や「地球にやさしい…」など、環境問題がクローズアップされています。それらを実現するには、だれかがやる

のを待っているのではなく、私たち一人ひとりが、まず始めることが必要なのです。

例えば、生ごみは堆肥化して土に戻してやるとか、資源として再利用できるものはなるべく燃やさないようにするとか、小さな実績を積み重ねていくことだと思います。

今は燃やせるごみを全部焼却炉で燃やしているわけですが、燃やさなくてもよい街を造りたいといったとき、一番の決め手になるのは、そこに住む私たちの意識と行動です。つまり、これを実施しようと思ってもごみを分別せずに出してしまったのでは不可能になります。ですから各家庭では生ごみは自分で堆肥化して、できるだけごみとして出さないようにするなど、環境を考える意識と行動をとっていくことが大切だと思っています。

そして環境問題、ごみ問題の解決には、行政がリーダーシップをとりながら、市民の皆さんとともに手を携えていかなければならないと思っています。

小畑 元

バラまつり

世界各国の珍しいバラが
今が盛りと咲いています

恒例の「バラまつり」が十日から石田ローズガーデンで開催されています。

石田ローズガーデンは、皆さんご承知のとおり、バラをこよなく愛した大館市初の名誉市民・故石田博英代議士の庭園で、今年も華麗な花を披露しています。

バラは最近品種改良が進んでいる中、石田ローズガーデンには世界各地の珍しいバラ約六百種・六百本の原種が植えられています。六百本という数は決して多くはないものの、種類の多さと原種という珍しさで全国的にも貴重なバラ園となっています。

「バラまつり」は二十五日まで開催され、その会期に合わせて手入れされたバラは今がちょうど見ごろとなっています。普段は見



ことのできない珍しいバラの花と香りが園内に満ちあふれ、会場に訪れる人々を魅了してくれます。

入場は無料で、十七日は会員、十八日は各地の一般愛好者による丹精込めたバラのコンテストも開かれます。また、園内ではバラの育成指導や、苗木の販売も行われています。

皆さんも今が盛りと咲き誇るバラとその香りに包まれながら、初夏の訪れを感じとってみてはいかがでしょうか。

ごみの減量化

収集の効率化にご協力を!

平成五年四月から指定ごみ袋による分別収集を開始した結果、市民の皆さんのご協力により、ごみの減量化や収集の効率化・再資源化に大きな効果があがっています。

今後、更にごみの減量化、収集の効率化のためにご協力をお願いします。

ごみ収集日を お守りください

ごみは決められた日の朝に分別したうえで、時間を守って(八時三十分まで)お出しください。前日に出したり、時間を守らないと収集効率を低下させるばかりでなく、一時預かり所周辺に汚水が流れ出て悪臭が立ちこめ、近所のかたに迷惑をかけることとなります。特に夏場やこれからの梅雨の時期は腐敗しやすいので、必ず守ってお出しください。

決められたごみ袋で お出しください

半透明の買い物袋(縦五十センチ、横三十センチ以上)は、「燃やせないごみ」と「資源ごみ」に限って利用できます。「燃やせるごみ」には市が指定しているごみ袋をご利用ください。決められた

缶・瓶類の分別を ご確認ください

「燃やせないごみ」と「資源ごみ」の分別のうち、缶・瓶類に間違いが多いので、再度ご確認ください。分別区分は次のとおりです。

缶・瓶類の分別区分

種類	燃やせないごみ	資源ごみ
アルミ缶 スチール缶		○
缶詰の缶類	○	
一升瓶 ビール瓶 サイダー瓶		○
ドリンク剤瓶 化粧瓶	○	

これ以外で分別が不明の場合は環境衛生課へお問い合わせください。